

学校法人松山東雲学園 2010年度事業報告書

(2010年4月1日から2011年3月31日まで)

1. 法人の概要

(1) 設置する学校・学部・学科等

① 松山東雲女子大学

人文科学部 心理子ども学科（心理専攻、子ども福祉専攻） 国際文化学科
 人文学部 人間文化学科 国際文化学科 人間心理学科

② 松山東雲短期大学

保育科

秘書科

生活科学科（食物栄養専攻、生活デザイン専攻、介護福祉専攻）

③ 松山東雲高等学校

全日制課程 普通科

④ 松山東雲中学校

⑤ 松山東雲短期大学附属幼稚園

(2) 学校・学部・学科の入学定員、学生数の状況（2010年5月1日現在）

①松山東雲女子大学 人文科学部

(単位:人)

学年	心理子ども学科				国際文化学科 [編入学定員:5]		計	
	心理専攻 [編入学定員:5]		子ども福祉専攻 [編入学定員:5]		定員	現員	定員	現員
	定員	現員	定員	現員				
1年	50	40	50	48	60	32	160	120
2年	50	22	50	57	60	20	160	99
3年	55	37	55	44	65	44	175	125
4年	55	40	55	69	65	30	175	139
計	210	139	210	218	250	126	670	483

松山東雲女子大学 人文学部

(単位:人)

学年	人間文化学科 [編入学定員:5]		国際文化学科 [編入学定員:5]		人間心理学科 [編入学定員:5]		計	
	定員	現員	定員	現員	定員	現員	定員	現員
1年								
2年								
3年								
4年		2		2		3		7
計		2		2		3		7

松山東雲女子大学 総計

定員	670	現員	490
----	-----	----	-----

②松山東雲短期大学

(単位:人)

学年	保育科		秘書科		生活科学科						計	
	定員	現員	定員	現員	食物栄養専攻		生活デザイン専攻		介護福祉専攻		定員	現員
					定員	現員	定員	現員	定員	現員		
1年	100	111	70	81	80	83	50	24	40	15	340	314
2年	100	86	70	77	80	78	50	45	40	18	340	304
計	200	197	140	158	160	161	100	69	80	33	680	618

③松山東雲高等学校 (単位:人)

学年	普通科	
	募集人員	現員
1年	70	86
2年	70	49
3年	70	37
計	210	172

④松山東雲中学校 (単位:人)

学年	募集人員	現員
1年	50	29
2年	50	40
3年	50	23
計	150	92

⑤松山東雲短期大学附属幼稚園

年齢	学級数	現員 (単位:人)
満3歳以下	1	3
3歳	2	49
4歳	2	50
5歳	2	43
収容定員		
現員計 (単位:人)	190	145

(3) 役員の数 (2010年5月1日現在)

役員 (理事定数10人以上12人以内、監事定数2人)

理事 9人 (うち理事長1人、大学・短期大学学長が兼任の為、定数1名減)

監事 2人

(4) 教職員の数 (2010年5月1日現在)

① 専任教員

【松山東雲女子大学 人文科学部】

	学長	教授	准教授	講師	計
学長	1	-	-	-	1
心理子ども学科	-	6	3	6	15
国際文化学科	-	8	2	1	11
計	1	14	5	7	27

【松山東雲短期大学】

		教 授	准教授	講 師	計
保 育 科		4	3	3	10
秘 書 科		6	1	0	7
生活 科学科	食物栄養専攻	4	2	1	7
	生活デザイン専攻	4	3	0	7
	介護福祉専攻	4	2	1	7
計		22	11	5	38

【松山東雲高等学校・松山東雲中学校】

校長	副校長	教頭	教諭	計
1	1	1	9	12

【松山東雲短期大学附属幼稚園】

教頭	教諭	計
副園長(兼務1)	10	10

③専任職員

所 属	人数
松山東雲女子大学・短期大学	44
松山東雲高等学校・中学校	2
松山東雲短期大学附属幼稚園	1
合 計	47

2. 2010年度事業の概要

(1) 桑原キャンパスの耐震診断の実施中（調査報告は2011年4月）

- ・対象建物：対象建物：ABC館、E館、体育館、愛真館
- ・業者：株式会社コンクリート診断センター

(2) 中学・高等学校の教育用パソコンの入れ替えの実施

- ・場所：100周年記念館 情報教室
- ・入れ替え台数：50台
- ・業者：四国通建株式会社

3. 財務の概要

(1) 2010年度決算概要

法人名：学校法人松山東雲学園

資金収支計算書

平成 22(2010)年 4月 1日から

平成 23(2011)年 3月 31日まで

<総括表>

(単位 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,189,404,000	1,164,421,300	24,982,700
手数料収入	14,940,000	17,324,740	△ 2,384,740
寄付金収入	4,000,000	5,672,000	△ 1,672,000
補助金収入	324,313,000	367,878,037	△ 43,565,037
国庫補助金収入	222,499,000	240,605,000	△ 18,106,000
地方公共団体補助金収入	101,814,000	127,273,037	△ 25,459,037
資産運用収入	34,573,000	39,985,916	△ 5,412,916
資産売却収入	0	0	0
事業収入	9,700,000	21,641,275	△ 11,941,275
雑収入	275,880,000	273,350,563	2,529,437
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	235,168,000	248,873,000	△ 13,705,000
その他の収入	120,617,000	147,271,000	△ 26,654,000
資金収入調整勘定	△ 482,339,000	△ 500,141,096	17,802,096
前年度繰越支払資金	618,679,000	618,679,294	△ 294
収入の部合計	2,344,935,000	2,404,956,029	△ 60,021,029
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,205,013,000	1,214,109,301	△ 9,096,301
教育研究経費支出	337,673,000	320,666,326	17,006,674
管理経費支出	80,103,000	92,431,097	△ 12,328,097
借入金等利息支出	14,194,000	16,900,222	△ 2,706,222
借入金等返済支出	118,820,000	118,820,000	0
施設関係支出	5,985,000	5,985,000	0
設備関係支出	9,727,000	10,683,785	△ 956,785
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	13,837,000	14,813,049	△ 976,049
[予備費]	0	0	0
資金支出調整勘定	△ 14,453,000	△ 13,477,415	△ 975,585
次年度繰越支払資金	574,036,000	624,024,664	△ 49,988,664
支出の部合計	2,344,935,000	2,404,956,029	△ 60,021,029

【資金収支決算の概要】

本年度決算と予算差異の主なもの及び要因は以下のとおりです。

(1) 大学・短期大学の社会人入学生等の授業料等の確定および幼稚園の就園奨励費の会計処理に伴う学生生徒等納付金収入の減《予算差異:約2400万円》

(2) 大学・短期大学の経常費補助金、高校・中学・幼稚園の運営費等が当初予定額と比べ増加したことに伴う補助金収入の増《予算差異:約4300万円》

(3) 当初予算計上していた耐震診断費用の支払いが翌年度になったことによる教育研究経費支出の減《予算差異:約900万円》

(4) 戦略企画室の広報関係予算の増加に伴う管理経費支出の増《予算差異:約1200万円》

消費収支計算書

平成22(2010)年 4月 1日から
平成23(2011)年 3月 31日まで

<総括表>

(単位 円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学 生 生 徒 等 納 付 金	1,189,404,000	1,164,421,300	24,982,700
手 数 料	14,940,000	17,324,740	△ 2,384,740
寄 付 金	4,000,000	7,122,421	△ 3,122,421
補 助 金	324,313,000	367,878,037	△ 43,565,037
国 庫 補 助 金	222,499,000	240,605,000	△ 18,106,000
地 方 公 共 団 体 補 助 金	101,814,000	127,273,037	△ 25,459,037
資 産 運 用 収 入	34,573,000	39,985,916	△ 5,412,916
資 産 売 却 差 額	0	0	0
事 業 収 入	9,700,000	21,641,275	△ 11,941,275
雑 収 入	178,213,000	181,703,984	△ 3,490,984
帰 属 収 入 合 計	1,755,143,000	1,800,077,673	△ 44,934,673
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 74,532,000	△ 67,053,997	△ 7,478,003
消 費 収 入 の 部 合 計	1,680,611,000	1,733,023,676	△ 52,412,676
消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費	1,117,938,000	1,147,858,917	△ 29,920,917
教 育 研 究 経 費	465,203,000	443,111,847	22,091,153
管 理 経 費	84,974,000	95,572,811	△ 10,598,811
借 入 金 等 利 息	14,194,000	16,900,222	△ 2,706,222
資 産 処 分 差 額	0	172,004	△ 172,004
[予 備 費]			
消 費 支 出 の 部 合 計	1,682,309,000	1,703,615,801	△ 21,306,801
当 年 度 消 費 収 入 超 過 額	0	29,407,875	
当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	1,698,000	0	
前 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	3,835,909,651	3,835,909,651	
翌 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	3,837,607,651	3,806,501,776	
帰 属 収 支 差 額	72,834,000	96,461,872	△ 23,627,872

【消費収支決算の概要】

- 1.本年度決算と予算差異の主なもの及び要因は以下のとおりです。(資金収支連動科目を除く)
 - (1)早期退職者の方への加算金支給による人件費の増《予算差異:約3000万円》
- 2.2010年度の帰属収支差額は、諸経費および固定費等の支出削減の取り組みの結果、黒字決算となっています。今後も、引き続き、黒字決算を維持し、財務体質の強化に取り組んでまいります。

財 産 目 録

2011年3月31日現在

I 資産総額		6,627,907,710 円
内 基本財産		4,945,283,238 円
運用財産		1,658,341,134 円
収益事業用財産		24,283,338 円
II 負債総額		1,509,918,150 円
III 正味財産		5,117,989,560 円

科 目	数 量	金 額
一 資産額		
(一) 基本財産		
1 土地		
大街道校地	27,776.77 m ²	219,331,349 円
桑原校地	33,058.00 m ²	436,353,576 円
計	60,834.77 m ²	655,684,925 円
2 建物	41,242.49 m ²	3,530,679,430 円
3 構築物	44 件	101,630,693 円
4 教具・校具・備品	28,704 点	77,863,823 円
5 図書	210,817 冊	578,652,352 円
6 車両	3 台	772,015 円
基本財産 合計		4,945,283,238 円
(二) 運用財産		
1 預金、現金	24 件	624,024,664 円
2 積立金		
第3号基本金引当資産	3 件	287,340,885 円
施設拡充引当資産	6 件	339,566,492 円
計	9 件	626,907,377 円
3 有価証券	1 件	7,712,842 円
4 電話加入権	23 件	1,690,904 円
5 施設利用権	2 件	18,670,980 円
6 収益事業元入金	1 件	63,470,000 円
7 出資金	1 件	5,595,914 円
8 差入保証金	4 件	3,239,000 円
9 長期貸付金	3 件	95,261,357 円
10 未収入金	16 件	211,768,096 円
運用財産 合計		1,658,341,134 円
合計((一)+(二))		6,603,624,372 円
(三) 収益事業用財産		
1 建物		16,511,563 円
2 構築物		189,000 円
3 預け金		7,582,775 円
収益事業用財産 合計		24,283,338 円
合計((一)+(二)+(三))		6,627,907,710 円

科 目	数 量	金 額
三 負債額		
1 固定負債		
(1) 長期借入金		
日本私立学校振興・共済事業団	3 件	541,000,000 円
伊予銀行 大街道支店	1 件	30,000,000 円
計	4 件	571,000,000 円
(2) 退職給与引当金	95 件	521,750,434 円
2 流動負債		
(1) 短期借入金		
日本私立学校振興・共済事業団	3 件	51,320,000 円
伊予銀行 大街道支店	1 件	60,000,000 円
計	4 件	111,320,000 円
(2) 前受金	30 件	248,873,000 円
(3) 預り金	13 件	43,297,301 円
(4) 未払金	2 件	13,477,415 円
(5) 仮受金	1 件	200,000 円
合 計		1,509,918,150 円
正味財産(資産総額-負債総額)		5,117,989,560 円

貸借対照表

平成 23(2011)年 3月 31日

〈総括表〉

(単位 円)

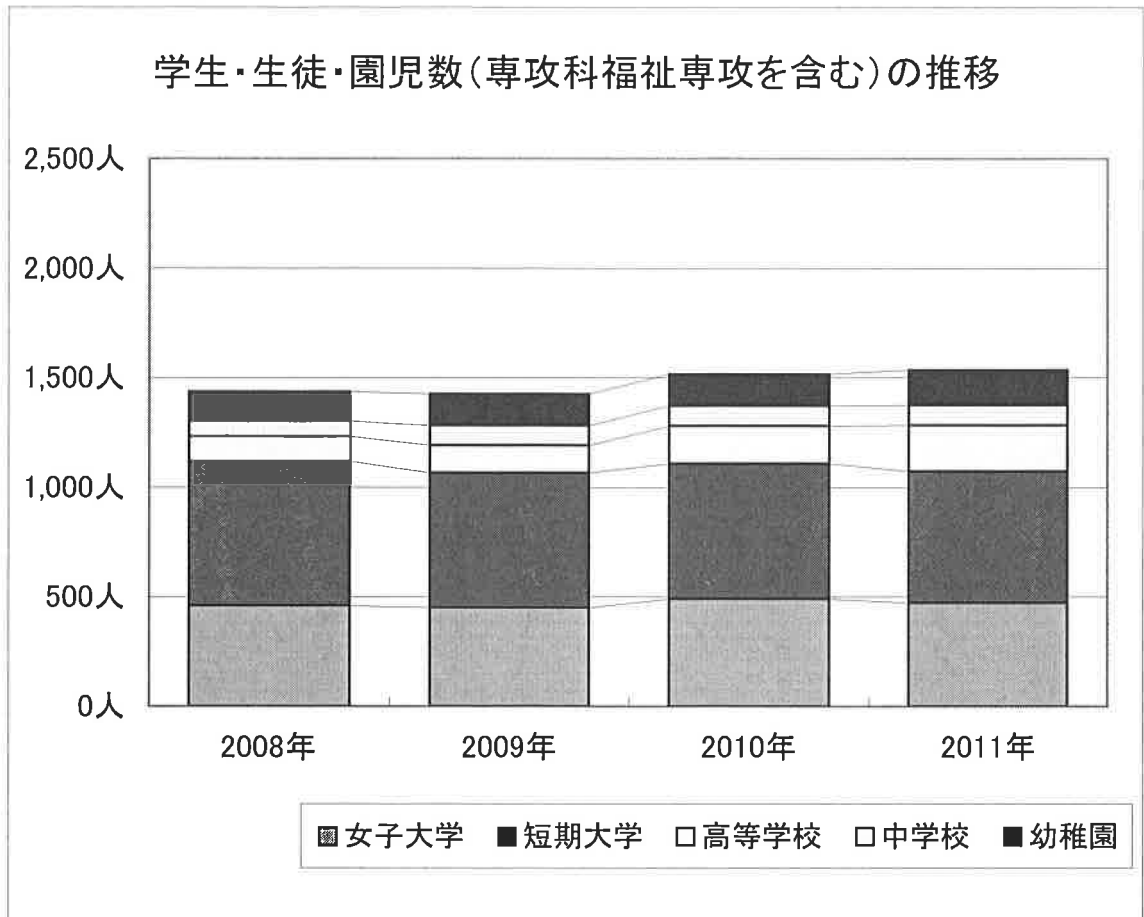
資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	5,767,831,612	5,898,465,356	▲ 130,633,744
有 形 固 定 資 産	4,945,283,238	5,052,923,271	▲ 107,640,033
土 地	655,684,925	655,684,925	0
建 物	3,530,679,430	3,619,804,647	▲ 89,125,217
その他の有形固定資産	758,918,883	777,433,699	▲ 18,514,816
その他の固定資産	822,548,374	845,542,085	▲ 22,993,711
流 動 資 産	835,792,760	739,506,418	96,286,342
現 金 預 金	624,024,664	618,679,294	5,345,370
その他の流動資産	211,768,096	120,827,124	90,940,972
資 産 の 部 合 計	6,603,624,372	6,637,971,774	▲ 34,347,402
負債の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	1,092,750,434	1,178,674,239	▲ 85,923,805
長 期 借 入 金	571,000,000	682,320,000	▲ 111,320,000
その他の固定負債	521,750,434	496,354,239	25,396,195
流 動 負 債	417,167,716	462,053,185	▲ 44,885,469
短 期 借 入 金	111,320,000	118,820,000	▲ 7,500,000
その他の流動負債	305,847,716	343,233,185	▲ 37,385,469
負 債 の 部 合 計	1,509,918,150	1,640,727,424	▲ 130,809,274
基本金の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金	8,412,867,113	8,345,813,116	67,053,997
第 3 号 基 本 金	287,340,885	287,340,885	0
第 4 号 基 本 金	200,000,000	200,000,000	0
基 本 金 の 部 合 計	8,900,207,998	8,833,154,001	67,053,997
消費収支差額の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	3,806,501,776	3,835,909,651	▲ 29,407,875
消費収支差額の部合計	▲ 3,806,501,776	▲ 3,835,909,651	29,407,875
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	6,603,624,372	6,637,971,774	▲ 34,347,402

【貸借対照表の概要】

退職者への退職金交付額による、流動資産の増加及び負債額の減少と両面での改善をはかりました。今後さらに預貯金、積立金の資金量増を優先し、より安定的な財務体質の構築に努力していきます。

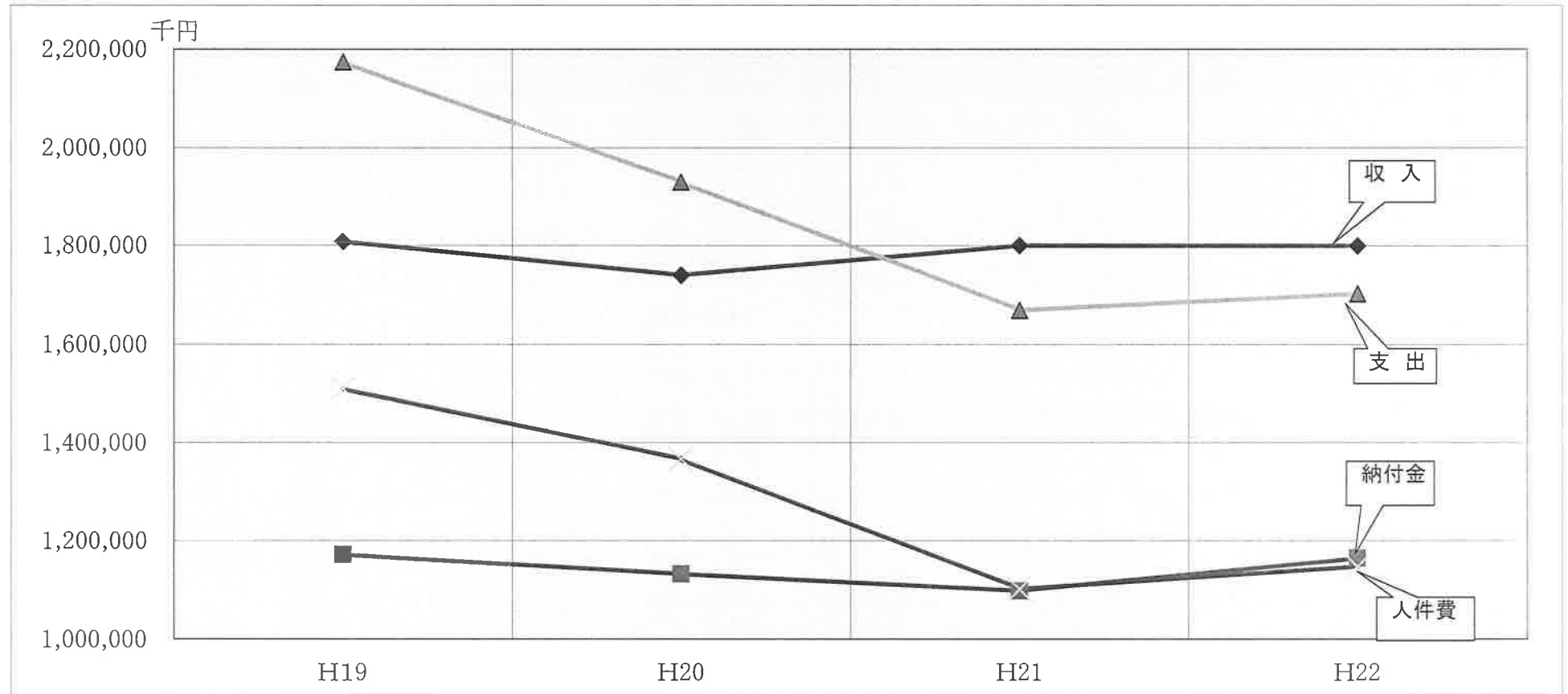
(2) 経年比較資料

①学生・生徒・園児数の推移



	2008年	2009年	2010年	2011年
女子大学	459人	450人	490人	472人
趨勢率 (%)	100.0	98.0	106.8	102.8
短期大学	659人	615人	618人	600人
趨勢率 (%)	100.0	93.3	93.8	91.0
高等学校	114人	126人	172人	211人
趨勢率 (%)	100.0	110.5	150.9	185.1
中学校	70人	90人	92人	92人
趨勢率 (%)	100.0	128.6	131.4	131.4
幼稚園	134人	145人	145人	160人
趨勢率 (%)	100.0	108.2	108.2	119.4
合 計	1,436人	1,426人	1,517人	1,535人
趨勢率 (%)	100.0	99.3	105.6	106.9

② 学園財務推移資料



科目	年度	2007年度決算 H19年度決算		2008年度決算 H20年度決算		2009年度決算 H21年度決算		2010年度決算 H22年度決算	
		金額	趨勢率	金額	趨勢率	金額	趨勢率	金額	趨勢率
A 帰属収入合計		1,807,626	100.00%	1,739,745	96.24%	1,800,492	99.61%	1,800,077	99.58%
内、学生生徒等納付金		1,172,025	100.00%	1,132,367	96.62%	1,097,781	93.67%	1,164,421	99.35%
B 消費支出合計		2,174,327	100.00%	1,929,650	88.75%	1,669,838	76.80%	1,703,616	78.35%
内、人件費		1,509,787	100.00%	1,366,776	90.53%	1,101,766	72.97%	1,147,859	76.03%

帰属収支差額(A-B)	△ 366,701	△ 189,905	130,654	96,461
-------------	-----------	-----------	---------	--------


生徒数	1,458	1,436	1,426	1,517
-----	-------	-------	-------	-------

監事監査報告書

平成23年5月20日

学校法人 松山東雲学園
理事会 御中

監事 永井 鞠江 

監事 松本 満喜子 

私たちは、学校法人松山東雲学園の平成22年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の学校法人の業務、財産の状況及び計算書類等、すなわち事業報告書、資金収支計算書（人件費支出内訳表を含む）、消費収支計算書、貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む）及び財産目録について監査を行い、以下の通り報告いたします。

1. 監査の方法の概要

平成22年度に開催された理事会（18回）、評議員会（4回）全てに出席し、理事長から業務の執行の報告を聴取したほか、重要な決裁書類等を閲覧し、学校法人の運営全般及び財産の状況を調査しました。

また、えひめ監査法人の指定社員である丸木公介公認会計士からは平成23年5月20日に監査の報告及び説明を受け、計算書類等につき検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、事業報告書、資金収支計算書（人件費支出内訳表を含む）、消費収支計算書、貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む）及び財産目録の記載と合致し、適法かつ正確に法人の収支状況及び財政状況を示していると認めます。
- (2) 学校法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はありません。

以上